



緑の園 7月号

ヒルトップハイツ

グリーンプラザ

デイサービスセンター

だより

第49号

令和 2年7月1日発行



新北海道スタイル

新北海道スタイル/北海道



新北海道スタイル

「築城十年、落城一日」 ちょっと意味が違うかな？

今回の感染症において、まさしく今日発表される新規感染者数は、感染から発病するまでの潜伏期間と発病から診断・報告までに要する期間も含めて約2週間前の感染の状況を捉えているにすぎないといわれています。



今から約2週間前といえばちょうど「移動制限」が解除になったところです。

北海道においては感染者は漸増状態が続いている状況であり、6月下旬には複数の新たなクラスター感染発生が報告されていることからまだまだ緊張感をもちた行動が求められています。

当法人では全職員に対し感染リスクが完全に無視できるほどに小さくなったとは言えない状況であることを鑑み、職場外での「行動制限」をお願いしている状況です。

ただ不幸中の幸いと申しますか、このような状況ではありますがヒルトップハイツならびに緑の



園、そしてグリーンプラザに入所されておられる方々をはじめデイサービスをご利用いただきありがとうございます皆様におかれまし



してもお体の具合は落ち着かれている状況でありますことは職員一同心から嬉しく思います。

ながい、本当に長い施設の閉鎖は入所されておられる皆様をはじめご家族の皆様にとりましてご不安な毎日が続いていることに対しまして心苦しく思っております。

これからも終わりの見えない未知の感染症と共存していかなければならないといわれ続けていることに辟易とする毎日ですが、今はただ我慢するだけなんだろうなあ…。



今月「築城十年、落城一日」という表題を使わせていただきましたが、本来は信用してもらうためには長い時間と努力を要するものだが、それを失うのほんの一瞬の気の緩み、慢心によるものだ。

と、いった内容の言葉だと思いますが今の私たちは強い緊張感と不安がいっぱいで、いつ解放されるかわからない状況の中勤務しています。

感染しないよう、させないよう細心の注意を払い

ながらの張りつめた毎日はときに逃げ出したい感情に苛まれることもあります。

ただ、ほんの少しの気のゆるみが感染を招き、その先の悲劇につながってしまいます。



現場の職員は、気丈に努めて明るく利用者さんと接してくれています。

感染予防のために私生活においても制約が多い中であって、「感染しない、感染させない」ために真摯に取り組んでくれています。

この度行動自粛の全国的には制限が緩和されましたが私たちの職場に関しは緩和されたものは何一つとしてありません。

つらい現状だとは思いますが明るい現場はとても頼もしく心強いです。(おばら)

藤の花を見てきました。

残念ながら、今年の「藤まつり」は中止となってしまいましたが「藤の花」は今年も見事に咲きました。

グリーンプラザならびに緑の園ではきれいに咲いた見ごろの時期にきれいに咲き誇った「藤の花」を鑑賞して参りました。

天候によっては車から降りることもできましたので、記念撮影をした方もおられました。車窓からも存分に鑑賞できました。



新型コロナウイルス感染症対策のため外出もままならず寂しい日が続いておりますが可能な限り接触を避ながら季節を感じてもらおうと思っております。



天気が良ければ、施設の周りを散策したり、日向ぼっこをしたりして外気浴を楽しんでいただいております。



「行動変容」の一端を…。

「行動変容」。今年の流行語大賞にノミネートされるかもしれないこの言葉。

その一端を当法人のヒルトップハイツと緑の園ならびにグリーンプラザで実感することがありました。

それはヒルトップハイツでは5月下旬から、緑の園とグリーンプラザでは今月から「オンライン」での面会が始まったことです。



ヒルトップハイツではもうすでに何人かのご利用者の方々が実際に利用されております。

今まで通りにご面会ができるようになるまでにはまだまだもう少し時間がかかると思われまますがまずは「オンライン面会」が新しく始まります。

今のところそんなもんですかね…。(おばら)

7月のお詫び?です。

例年開催している行事が中止されている状況が続いておりますが、ヒルトップハイツならびに緑の園およびグリーンプラザにおきまして近隣自治会の皆様との合同開催だった「盆踊り」を中止させていただくこととなりました。

夏の風物詩でもあり入園されている方々とご家族の皆様にとってとても楽しみにされておられるお祭りですのでとても残念な決定となりましたことを報告させていただきます。ごめんなさい。

～編集後記～今、私(おばら)は介護のお勉強をさせていただいており



ます。世の中「三密」はいけないとさんざん言われていますが、どう考えても「密」になってしまうのが介護です。今月もよろしく願いたします。(おばら)